

さあ、保険の新次元へ。

T&D 保険グループ

2020年8月7日

各 位

株式会社T & Dホールディングス
代表取締役社長 上原 弘久
(コード番号：8795 東証第一部)

持分法による投資利益の計上に関するお知らせ

T & D保険グループの株式会社T & Dホールディングス(社長 上原 弘久、以下「当社」)は、2021年3月期第2四半期決算(2020年4月1日～2020年9月30日)において、下記のとおり持分法による投資利益を計上する見込みとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 持分法による投資利益の内容

当社持分法適用関連会社であるFortitude Group Holdings, LLC(以下「フォーティテュード社」)の第2四半期会計期間(2020年4月1日～2020年6月30日)に係る持分法による投資利益として、当社の第2四半期会計期間(2020年7月1日～2020年9月30日)において310億円程度を計上する見込みとなりました。持分法による投資利益の増加は、主に市場変動により生じる一時的な評価性損益の増加によるものです。

なお、当社グループではグループの経営実態を表す指標の一つとして、このような市場の変動により会計上生じる一時的な評価性損益等を一部調整した「グループ修正利益」を導入しております。

本件に関する当社の第2四半期会計期間における「グループ修正利益」への影響額は、概ね20億円程度となる見込みで、2020年6月3日に公表しました業績予想に沿った進捗となっています。

※フォーティテュード社の決算日は12月末であり、同社の第2四半期会計期間(2020年4月1日～2020年6月30日)の損益は、当社第2四半期決算に反映されます。

2. 2021年3月期業績予想への影響

フォーティテュード社に係る持分法による投資損益の増加要因は、主に市場変動により生じる一時的な評価性損益であり、現時点においては、2020年6月3日付ニュースリリース「2021年3月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」で公表しました業績予想に修正はありません。

以 上

【お問合せ先】

株式会社T & Dホールディングス 広報部 井本・勝呂 TEL 03-3272-6115